

静電気災害の事例と対策（2）

～静電気リスクアセスメントの基礎と演習～

開催日時：2023年12月12日（火） 9時25分～16時30分

開催方法：オンライン（リアルタイムによる講習会(ZOOM)）

※受講者には接続情報をお知らせします。詳細は静電気学会ウェブサイト参照願います。http://www.iesj.org/

受講料：正会員・賛助会員10,000円（賛助会員：2人目からは1名につき5,000円）、準会員2,000円、
協賛会員15,000円、非会員20,000円、非会員（学生）4,000円

趣旨：労働安全衛生法でリスクアセスメント実施（危険性または有害性の調査）が義務とされる事業場の安全管理者を対象に、静電気リスクアセスメント手法を解説します。本講習会では、リスクアセスメント実施に不可欠な静電気安全の基礎、静電気対策、50年間の静電気事故から得られた静電気ハザードの傾向、主題である静電気リスクアセスメント手法、実施例、演習の順に、本手法を利用できるようになるように、わかりやすく解説します。本手法では、静電気の基礎がないと的確なリスクアセスメント実施が不可能であるので、これを支援するための静電気着火リスク分析手法を提供しており、最低限30個のチェック項目に解答できれば、リスク分析ができています。参加登録者には、これらの手法などを包括的にまとめた静電気リスクアセスメントのガイドおよび付属のチェックシートの電子ファイルのダウンロードURLを事前にご案内します。なお、静電気災害の事例と対策(1)として、基礎・計測・除電技術、液体・粉体災害に関する講習会を11月15日(水)に開催しますので、併せての受講をご検討下さい。詳細は静電気学会ウェブサイト参照願います。

プログラム：

講師 大澤 敦（東京電機大学・客員教授、
元 労働安全衛生総合研究所・統括研究員）

9:10 受付

9:25 静電気学会会長挨拶

9:30～10:15

「静電気安全の基礎—リスクアセスメントのために」
静電気着火リスクを評価すること（静電気リスクアセスメント）を実施するために必要な静電気安全の基礎を解説する。
(ガイド「静電気リスクアセスメント」の付録Aも参照)

10:25～11:00 「静電気事故に学ぶ」

50年間の静電気事故から静電気ハザードの傾向を学ぶ。
(ガイドの付録E,F参照)

11:10～12:10 「静電気リスクアセスメント手法」

開発した静電気リスクアセスメント手法を解説する。
(ガイドの第2-8章参照)

12:10-13:00 昼食休憩

13:00～13:45 「実施例紹介」

粉体を液体が入ったタンクに投入する作業を対象に静電気リスクアセスメントを実施した例を示す。(ガイド第9章参照)

13:45-14:00

質疑応答など

14:10～16:30 「リスクアセスメントの演習」

受講者が予め決めておいた工程・作業を対象に本手法を用いて静電気着火のリスクアセスメントをやってみます。まずは、ガイドにある30のチェック項目に解答することから始めると良いと思いますので、受講前に予習されていることを希望します。実施のためのエクセルのシートも用意しています（電子ファイルで事前に配付します）。時間的に終わらないと想定できますので、受講後でも、このリスクアセスメント結果を個別に指導します。この指導は、電子メールだけでなくリモートでも対応可能です。

※ガイドおよびチェックシートは登録後にご連絡するURLからのダウンロードによる配布となります。なお、講演スライド資料は事務局で印刷、製本した冊子での配付が可能です。希望の方は、冊子希望にチェックいただき、11月28日までに申し込みください。事前に郵送いたします。

※質疑応答は講演時間に含まれます。

お申込み方法：下記事項をEmailもしくはFAXにて静電気学会事務局までお送り下さい。

行事名：講習会「静電気災害の実例と対策（2）リスクアセスメント」（申込みの際は、「行事名」をメールのタイトルに入れて下さい）

ご所属先：

役職：

部署等：

TEL:

住所：〒

FAX:

氏名（ふりがな）：

E-mail:

お支払い方法：

□銀行振込（振込予定日 月 日）

申込区分：□正・賛助会員10,000円 □賛助会員2人目以降5,000円 □準会員2,000円

□協賛会員15,000円 □非会員20,000円 □非会員（学生）4,000円

講演スライド資料を冊子で希望の方はチェックして下さい：□冊子希望3,000円

通信欄：

協賛：IEEE IAS Japan Chapter, 安全工学会, 応用物理学会, 化学工学会, 高分子学会, 繊維学会, 電気学会, 電子情報通信学会, 日本印刷学会, 日本エアロゾル学会, 日本火災学会, 日本画像学会, 日本機械学会, 日本混相流学会, 日本繊維機械学会, 日本電子部品信頼性センター, 日本塗装技術協会, 日本塗料工業会, 日本液体微粒学会, プラズマ・核融合学会, 粉体工学会, 放電学会（予定を含む）

注意事項：◎申込み締切12月5日（火）（冊子希望の場合は11月28日（火）締切。締切後も受講できる場合もございますので、お問い合わせください。）

◎受講料は、銀行振込にてお支払い願います。申込み後に振込先をご連絡します。振込手数料はお客様がご負担ください。請求書・領収書等が必要な場合はお申し付けください。◎非会員・協賛会員の方で静電気学会会員に申し込まれる場合は、会員価格で参加できます。通信欄に入会希望と記載願います。◎ご記入いただいた個人情報、本講習会の事務連絡や情報案内に利用いたします。◎お申し込み後のキャンセルはできません。◎申込み後事務局からの連絡が無い場合は下記までご連絡願います。